

令和6年度事業報告

はじめに

都市の公園や緑地等は、防災性の向上や、生物多様性の確保等、地球環境問題にも貢献するなど、都市環境の改善等に欠かすことのできないものです。そのため都市公園のみならず民有地等のオープンスペースとの連携等による緑の機能拡充を図り、また、公民連携による効果的な整備・管理運営を推進し、緑豊かな都市及び地域づくりを着実かつ迅速に進めることが何よりも必要となっています。

それらに取り組んでいる方々が会員である当協会としては、公園や緑地等の諸課題の解決を念頭に置き、先導的・中核的な役割を担う機関として、新たな政策や事業制度及び先進的な取組事例等の情報をいち早く収集し、課題解決や具体的な取り組み手法等について調査・研究を進め、これらの成果で得られた知見を、研修会・講習会、調査研究報告、機関誌をはじめ、10月の都市緑化月間における「ひろげよう 育てよう みどりの都市」全国大会などの場で周知・普及等に努めてまいりました。

1. 実施事業

1－1. 自主調査研究事業

(1) 大都市における公園緑地のあり方に関する調査研究

国土交通省の協力を得て、大都市（東京都、政令指定都市）と共同で以下の調査研究を実施しました。

- ①「都市公園における公民連携事業の取組み状況と課題」に関する調査研究
- ②「公園管理運営におけるDX推進」に関する調査研究
- ③「公園緑地の管理運営における中間支援組織・指定管理者制度のあり方」に関する調査研究
- ④「多様な地域団体による身近な公園の管理運営」に関する調査研究
- ⑤「事例調査とHPデータの再整理」に関する調査

また、研究調査結果のより一層の活用を図るため、参加団体の実務担当者を対象に、過年度実施した調査研究成果をオンラインで報告しました。

(2) 地方公共団体における公園緑地の課題に関する調査研究

近年の公園緑地行政においては、これまでの新規整備主体から再整備・管理運営といった転換期の中で、制度改正や公民の多様な連携、指定管理者制度の導入等、事業実現のための様々な対応課題を抱えています。

そのため会員である地方公共団体のこうした事業実現のための課題を発掘し、その解決策を調査・研究し、その成果を地方公共団体等と共有することを目的として、課題発掘のための会員アンケートの実施に向けた企画検討を行いました。

(3) 調査研究年報の発行

自主調査研究事業等の成果を取りまとめた「公園緑地研究所調査研究報告」をホームページに掲載しました。

1－2. 公園緑地等を活用した事業

(1) 「Park-PFI 推進支援ネットワーク(略称：PPnet ピーピーネット)」の運営

「公募設置管理制度(Park-PFI)」に係る公民相互の情報を一元的に収集・発信することにより、制度の周知・普及と事業の実現化に寄与することを目的とし、平成 29 年度に設置した Park-PFI に係る情報のプラットフォームとなる「Park-PFI 推進支援ネットワーク (Park-PFI Promotion Support Network 略称：PPnet ピーピーネット)」を引き続き運営しました(登録者数は、令和 7 年 3 月末現在、国・地方公共団体 896 団体、民間事業者 831 社の合計 1,727 団体・社)。

PPnet では、サウンディング・公募情報、地方公共団体・民間事業者情報、講習会・セミナー、実施事例、社会実験を掲載しています。地方公共団体・民間事業者情報は検索機能を実装しており活用されています。

(2) 「公園緑地公民連携研究会」の運営

公園緑地の多様性を最大限発揮させるため、公民連携の制度や手法について研究することを目的に設置された「公園緑地公民連携研究会」について、調査研究・提言・広報活動のさらなる強化に向けて研究会を引き続き運営しました。

また、Park-PFI 事業 15 件について前提条件が公募段階でどのように開示されているかについて調査分析および事業者ヒアリングを行い、国及び地方公共団体の公園管理者等の行政担当者と民間事業者双方に向け、「Park-PFI 等公民連携事業」に関する事項を提言として取りまとめました。さらに、環境関連政策の最新動向について、講演会「グリーンインフラで目指す「自然と共生するまちづくり」」(参加者数：443 名、Web・会場合計)も開催しました。

1-3. 公園緑地等の管理運営に関する事業

(1) 公園管理運営情報マネジメントシステムの運営

DX 推進の下支えとなる ICT を活用した公園緑地等の効率的な管理運営を推進するため、公園台帳と当該公園の維持管理情報や運営管理情報等を一元化し、行政向けの総合行政ネットワーク(LGWAN)及び民間向けのインターネット(クラウド型)を通じて情報を収納する「公園管理運営情報マネジメントシステム(POSA システム)」(平成 22 年度運用開始)について、引き続き運営しました。

1-4. 情報発信と交流推進事業

(1) 公園緑地等に係る各種情報の発信

公園緑地等に係る諸課題の解決や、新たな政策・事業制度等の情報を様々な媒体を通じて発信しました。

1) 機関誌の発行

公園緑地等に関する法令、予算、施策、課題、動向、事例等の最新情報を広く会員等に提供するため、機関誌「公園緑地」第 85 巻第 1 号～第 5 号を発行しました。なお、各号のテーマは以下のとおりです。

第 1 号：指定管理者制度 20 年 ～公園の魅力向上にむけて～

第 2 号：インクルーシブな公園 ～誰もが楽しめる公園づくり～

第 3 号：緑の基本計画 ～30 年の歩みと未来への視点～

第4号：「景観」を考える

第5号：まちづくりGX ～緑の質・量の確保にむけて～

2) 図書の発行

会員並びに公園関係者の実務に関する以下の図書等を発行しました。

- ① ユニバーサルデザインによる「みんなのための公園づくり」令和6年度版
- ② 「公園管理運営士認定試験過去問題集」

3) ホームページ、みどり関係ニュース、新聞等による情報の発信

① ホームページによる情報の発信

ホームページを活用し、公園緑地等に関するトピックスや地方公共団体・緑関係団体、国土交通省の最新情報を提供するとともに、会員サイトに機関誌「公園緑地」や調査研究資料等を掲載しました。

② メールによるみどり関係ニュース等の発信

協会会員等のメール登録者に対し、公園緑地等に関するトピックスや地方公共団体・緑関係団体、国土交通省の最新情報を毎月2回程度メール配信しました。

③ 「みどりの日」の新聞掲載による普及啓発活動の推進

広く一般市民に、都市の身近な公園や緑の大切さ、地球にやさしい環境づくりに対する意識の高揚を図ることを目的に、5月4日の「みどりの日」に「街をつくる多様な機能“わたし”にとっての公園とは」と題した記事を全国都市公園整備促進協議会と共催で産経新聞朝刊(全国版)に掲載等しました。また、増し刷りを協会会員に配付しました。

④ 公園緑地相談室

公園緑地等の計画・整備・管理に係る諸制度、事業手法等の相談に関する回答や関連情報・技術を提供しました(令和6年度相談件数27件)。

(2) 公園緑地等に係る諸活動の取り組み

公園緑地関係団体等との連携・協力により公園緑地等の活用と活性化に資する諸活動や国際的な交流事業に取り組みました。

1) 全国大会等の開催

① 令和6年度「ひろげよう 育てよう みどりの都市」全国大会

全国各地で開催される都市緑化月間(10月)の中心行事の一つとして、全国大会を開催し、また、その中で、近年の利用者ニーズの多様化、少子高齢化社会等の社会情勢、国・地方公共団体の厳しい財政状況下における効率的・効果的な公園緑地の整備、管理・運営等に資するため、先進的な取り組み事例として一般社団法人ランドスケープコンサルタンツ協会、全国1級造園施工管理技士の会、当協会の3団体が実施しているコンクールの優秀な受賞作品の発表を行いました。

日時：令和6年10月25日(金)

場所：日本消防会館「大会議室」「ニッショーホール」

港区虎ノ門2-9-16

第一部：9:30～12:00 事例発表会

参加者：58名

第二部：14:00～17:30 全国大会

参加者：509 人（会場参加者 360 人、Web 参加者 149 人）

②公園緑地関係団体との連携・協働

関係する団体が共有する課題等について相互の連携を強化し、効率的・効果的な解決を図るための協議会の事務局を務める他、当協会をはじめ公園緑地関係団体等によって組織されている団体が実施する次の諸活動に参加、協力しました。

- ・第 35 回全国「みどりの愛護」のつどい
- ・都市緑化キャンペーン等緑化推進運動
- ・全国都市公園整備促進協議会(事務局:当協会)による整備促進活動
- ・大都市都市公園機能実態共同調査実行委員会(事務局:当協会)による整備促進活動
- ・全国公園協会協議会の活動
- ・その他、まちづくり関係団体等によって組織されている団体の緑のまちづくり等に関する諸活動

③春季及び秋季の都市緑化推進運動等

春季における都市緑化推進運動及び秋季の都市緑化月間を中心として開催される国及び関係団体の行う次の諸活動に協賛、協力しました。

- ・令和 6 年度「春季における都市緑化推進運動」
- ・令和 6 年度「都市緑化月間」
- ・令和 6 年度「全国都市緑化祭」
- ・第 41 回「全国都市緑化フェア」
- ・第 44 回「緑の都市賞」
- ・第 35 回「緑の環境プラン大賞」
- ・第 23 回「緑化技術コンクール」
- ・令和 6 年度「まちづくり月間」
- ・第 34 回「全国花のまちづくりコンクール」
- ・その他全国各地で実施される都市緑化、都市公園に関する行催事

2) 国際交流の推進

①WUP ジャパンへの参加・協力

WUP ジャパンが実施する国際交流活動に参加・協力しました。

※WUP ジャパン：世界の都市公園、オープンスペースおよびレクリエーション関連部門の国際的な代表組織である World Urban Parks の日本支部

②2027 年横浜国際園芸博覧会への参加・協力

2027 年横浜国際園芸博覧会の活動に協力しました。

1－5. 人材の育成、知識・技術の普及啓発事業

(1) 講習会等の開催

公園緑地等に関する基本と情報等を提供する「公園緑地総合講習会」、公園緑地等の安全・安心に資する「安全・安心講習会」及び新たな時代に対応した「個別テーマ講習会」を開催しました。

1) 公園緑地総合講習会

公園緑地等に関する基本となる専門的知識や最新情報の周知および技術力の向上に資するため、公園緑地事業に携わる地方公共団体の実務担当者や民間の指定管理者等を対象とした講習会を開催しました。

日 時：令和6年11月11日（月）11:05～16:50、11月12日（火）

9:25～16:10、11月13日（水）10:00～12:00（視察研修）

場 所：カルッツかわさき（川崎市スポーツ・文化総合センター）中会議室

参加者：38名（視察参加者25名）

2) 安全・安心講習会

遊具等の公園施設やプールにおける事故防止や各種安全対策について、公園緑地等の施設管理者や指定管理者等に携わる方々を対象とした講習会を開催しました。

① 遊具の日常点検講習会

遊具にかかる事故を防止するため、公園管理者や指定管理者を対象とした遊具点検技術の普及を目的とした講習会を一般社団法人日本公園施設業協会と共催で、令和6年8月22日から11月13日まで札幌市、仙台市、東京都（2回）、名古屋市、吹田市、広島市、福岡市で開催しました（参加者は全地区合計732名）。

② プールの安全管理のための管理責任者講習会

プールにおける遊泳者の事故防止や衛生的な管理・運営に資するため、公共および民間のプール管理責任者を対象とした講習会を開催しました。

日 時：令和6年5月16日（木）10:30～16:40、5月17日（金）8:55～16:30

場 所：当協会会議室から Web 配信

参加者：11名

3) 個別テーマ講習会

公民連携による整備、運営、維持管理に関するパークマネジメントやPark-PFI制度等の知識習得、最新情報等の提供等、新たな時代に対応した個別テーマを題材として、民間事業者等を含め広く公園緑地等に携わる方々を対象とした講習会を開催しました。

① パークマネジメント講習会

公園における樹木・樹林のマネジメント講習会

公園における樹木・樹林の管理方針や管理計画並びにリスク管理の考え方及び実際の管理の取り組み等を紹介しこれからの管理の参考としていただくことを目的とした講習会を開催しました。

日 時：令和7年3月5日（水）10:30～16:40

場 所：国立オリンピック記念青少年総合センター センター棟 1F 101 研修室

参加者：78名

② Park-PFIの実務を学ぶ「地方公共団体職員のためのPark-PFI実務の手引き」解説

Park-PFIに関わる新任の地方公共団体職員や参画を希望する民間事業者を対象として、当協会が発行している「地方公共団体職員のためのPark-PFI実務の手引き」を講習教材に、手続きのフローとそのポイントを解説することで、知識習得や対応能力向上を目的とした講習会を開催しました。

日 時：令和6年5月21日（火）13:00～16:00

場 所：当協会会議室から Web 配信

参加者：88 名

③地域課題解決のための公募設置管理制度 Park-PFI の事例を学ぶ講習会

「公募設置管理制度（Park-PFI）」を活用した「物流事業者の 2024 年問題」、「生涯活躍のまちづくり（CCRC）」、「地域住民からの古屋敷跡地の要望」、「賑わい拠点の創出」など地域が抱える課題の解決や地域活性化・地方創生を実現のために、小規模な公園緑地において公募設置管理制度（Park-PFI）を活用している実施事例を紹介することで、実務におけるノウハウ習得や対応能力向上を図ることを目的とした講習会を開催しました。

日 時：令和 6 年 7 月 25 日（木）13：00～17：00

場 所：国立オリンピック記念青少年総合センター センター棟 1 階 102 室および WEB 配信

参加者：145 名（会場参加者 44 名、Web 参加者 99 名）

④令和 6 年度公園リノベーション講習会

近年の公園のリノベーション事業の増加を受け、公園におけるリノベーション事業を展開していくための基本的な考え方や必要性および先進的な取り組み等を紹介しこれからの公園整備や管理の参考としていただくことを目的とした講習会を開催しました。

日 時：令和 7 年 1 月 24 日（金）10:50～16:50

場 所：国立オリンピック記念青少年総合センター センター棟 1F 101 研修室

参加者：49 名

⑤「最新の公園施策を学ぶ」講習会

公園行政の円滑な推進に資するために発出された最新の指針・ガイドライン等について、より深く理解し、実装していただくことを目的とした講習会を開催しました。

日 時：令和 6 年 9 月 5 日（木）10:50～16:50

場 所：国立オリンピック記念青少年総合センター センター棟 3F 310 研修室

参加者：88 名

（2）造園 CPD（継続教育）への参加・協力

造園 CPD 協議会に参加し、協会が実施している講習会等について造園 CPD 認定プログラムとしての認定を受けると共に、協会会員の所属職員に対する造園 CPD を活用した継続教育を実施しました。

造園 CPD 協議会及び公益社団法人日本造園学会造園 CPD 推進委員会の運営に協力し、都市公園等関係者の継続教育を推進しました。

1－6．表彰・コンクールの実施

（1）表彰等の実施

公園緑地等の研究や国際的な交流及び公園緑地事業等の発展に寄与した者を顕彰・表彰するとともに、国及び他団体が実施する表彰事業に協力しました。

1）第 46 回北村賞

公園緑地等の行政、または調査、研究、計画、設計、管理・運営の理論等について顕著な功績があった者を顕彰する「北村賞」について、北村賞選考委員会の審査を経て、次の 6 名の方々に対し表彰及び記念品の贈呈を行いました。

池邊このみ、石井ちはる、板垣久美子、賀未宏和、角南勇二、橋本健（五十音順・敬称略）

2) 第 32 回佐藤国際交流賞

公園緑地等において、国際的な交流の推進に功績があった者を顕彰する「佐藤国際交流賞」について、国際委員会の審査を経て、次の 2 名の方々に對し表彰及び記念品の贈呈を行いました。

藤田茂、山田拓広（五十音順・敬称略）

3) 第 32 回公園緑地功労賞

国、地方公共団体、公益法人等の職員として公園緑地事業または都市緑化事業等の実務に従事し、功労があった方を顕彰する「公園緑地功労賞」について、公園緑地功労賞委員会の審査を経て、次の 6 名の方々に對し表彰及び記念品の贈呈を行いました。

岩隈史雄、橋本昌行、藤井峯夫、星野邦彦、堀 敬善、槇 重善（五十音順・敬称略）

4) 令和 6 年度都市緑化及び都市公園等整備・保全・美化運動功労者表彰に対する協力

都市緑化及び都市公園等整備・保全・美化運動における都市緑化功労者国土交通大臣表彰に協力し、記念品の贈呈を行いました。

5) 第 45 回公園緑地折下功労賞に対する協力

公益財団法人都市計画協会が実施する「公園緑地折下功労賞」に協力し、副賞の贈呈を行いました。

(2) 第 40 回都市公園等コンクールの実施

都市公園及び公共施設緑地、民間施設緑地等の「設計部門」、「施工部門」、「材料・工法・施設部門」、「管理運営部門」及び「特定テーマ部門」の 5 部門において、技術水準の向上を図るため、「都市公園等コンクール」を実施し、優秀な作品を表彰しました。

後 援：国土交通省

協 賛：公園緑地関係 10 団体

応募数：合計 27 作品

審 査：都市公園等コンクール審査委員会の審査を経て、

国土交通大臣賞 4 点、国土交通省都市局長賞 3 点、一般社団法人日本公園緑地協会会長賞 7 点、審査委員会特別賞 3 点 計 17 作品が決定されました。

表 彰：令和 6 年 10 月 25 日に開催された令和 6 年度「ひろげよう 育てよう みどりの都市」全国大会の席上、国土交通大臣賞等が授与されました。

国土交通大臣賞

- ・設計部門：「花の拠点 はなふる」

高野ランドスケーププランニング株式会社、恵庭市、恵庭花のまちづくり推進会議

- ・設計部門：「ひろしまゲートパーク」

大成建設株式会社一級建築士事務所

- ・材料・工法・施設部門：「権現堂 2 号公園 プレイウォール」

株式会社アンス

- ・管理運営部門：「生物多様性の保全と体験に特化した公園管理」

2. その他事業

2-1. 受託調査事業

国や地方公共団体等から 10 件の調査を受託し、これらの内容検討を行い、成果を取りまとめるとともに、過年度の繰り越し調査 2 件を含めて計 8 件の成果を取りまとめました（次年度への繰り越し調査 4 件（令和 5 年度調査 1 件含む））。

- 1) 文化資産の復元・活用を目的とする調査業務……………2 件
- 2) 公民連携による公園緑地の整備及び管理運営等に関する調査業務……………2 件
- 3) 国土の利用、整備又は保全を目的とする調査業務……………2 件
- 4) 地域社会の健全な発達を目的とする調査業務……………1 件
- 5) 公園緑地の工事及び整備効果に関する調査業務……………2 件
- 6) その他公園緑地以外の調査業務……………1 件

2-2. 公園管理運営士認定事業

都市公園の管理運営を円滑かつ効果的に推進するためのマネジメント能力を備えた人材の養成を目的として、一般財団法人公園財団が制度として制定した「公園管理運営士」の認定実施機関として、試験問題の作成、試験の実施、合格者の認定・登録等の業務を実施しました（令和 6 年度合格者：147 名、新規登録者数：146 名、登録更新者数：296 名）。

3. 定時社員総会の開催

令和 6 年度定時社員総会を令和 6 年 6 月 6 日（木）13:00 からホテルグランドアーク半蔵門において開催し、正会員 858 名のうち 652 名（出席 26 名、議決権行使書面提出者 626 名）が出席して審議の結果、次の議案について原案どおり承認されました。

- ・第 1 号議案 令和 5 年度決算報告
- ・第 2 号議案 役員の選任
- ・報告事項
 - 1) 令和 5 年度事業報告
 - 2) 令和 5 年度公益目的支出計画実施報告
 - 3) 令和 6 年度事業計画
 - 4) 令和 6 年度収入支出予算
 - 5) 令和 6 年度主要事業日程
 - 6) 令和 5 年度公園緑地研究所調査研究報告
- ・北村賞、佐藤国際交流賞、公園緑地功労賞の表彰式
- ・講演会

4. 理事会の開催

(1) 令和6年度第1回理事会

令和6年5月10日(金)10:30から当協会会議室において、次の議案について原案どおり承認されました。

- ・第1号議案 令和5年度事業報告
- ・第2号議案 令和5年度決算報告
- ・第3号議案 令和5年度公益目的支出計画実施報告
- ・第4号議案 役員の選任案
- ・第5号議案 研究所長の承認
- ・第6号議案 社員総会の招集
- ・第7号議案 新入会員の承認
- ・報告事項
 - 1) 代表理事及び業務執行理事の職務執行状況報告
 - 2) 研究顧問の任命
- ・その他
 - 1) 令和5年度公園緑地研究所調査研究報告

(2) 令和6年度第2回理事会

令和6年6月6日(木)14:45からホテルグランドアーク半蔵門において、次の議案について承認されました。

- ・第1号議案 一般社団法人日本公園緑地協会会長、副会長、常務理事の選定

(3) 令和6年度第3回理事会

令和6年8月14日付け書面理事会において、次の議案について原案どおり承認されました。

- ・第1号議案 新入会員の承認

(4) 令和6年度第4回理事会

令和6年12月16日付け書面理事会において、次の議案について原案どおり承認されました。

- ・第1号議案 新入会員の承認

(5) 令和6年度第5回理事会

令和7年3月25日(火)13:30から当協会会議室において、次の議案について原案どおり承認されました。

- ・第1号議案 令和7年度事業計画
- ・第2号議案 令和7年度収入支出予算
- ・第3号議案 福島第一原子力発電所事故で甚大な被害を受けた地方公共団体の会費の免除
- ・第4号議案 新入会員の承認
- ・報告事項
 - 1) 代表理事及び業務執行理事の職務執行状況報告
- ・その他
 - 1) 第47回北村賞、第33回佐藤国際交流賞、第33回公園緑地功労賞の受賞
 - 2) 令和7年度主要事業日程

5. 会員の状況

会員種別	令和6年 4月1日現在 会員数	入会数	退会数	令和7年 4月1日現在 会員数
正 会 員	854	18	28	844
地方公共団体	511	0	10	501
法人	138	2	1	139
個人	205	16	17	204
賛助会員	74	2	1	75
合計	928	20	29	919